

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	0	1	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	113	113	ヘルパンギーナ	24	39
咽頭結膜熱	62	107	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33	46	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	239	334	流行性角結膜炎(はやり目)	13	21
水痘	21	30	細菌性髄膜炎	0	1
手足口病	55	60	無菌性髄膜炎	1	3
伝染性紅斑(りんご病)	1	4	マイコプラズマ肺炎	2	2
突発性発しん	37	38	クラミジア肺炎	0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- RSウイルス感染症
- 咽頭結膜熱

- 感染性胃腸炎 報告数:239件(前週:334件)
地区別:菊池、有明、山鹿
年齢別:1歳 39件(16.3%)
- RSウイルス感染症 報告数:113件(前週:113件)
地区別:人吉、水俣、菊池
年齢別:1歳 54件(47.8%)
- 咽頭結膜熱 報告数:62件(前週:107件)
地区別:山鹿、天草、八代
年齢別:1歳 13件(21.0%)

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
熊本市保健所		23	8	12	34	2	7	1	19					8		1		
山鹿保健所			20		14		4		1				*	*				
菊池保健所		19	8	11	80	6	25		9		2							
阿蘇保健所					1								*	*			1	
御船保健所					2	1							*	*				
八代保健所		13	8		26	1	4		2		4							
水俣保健所		12		1	1		1		1		1		*	*				
人吉保健所		32			15	2	1		1				*	*				
有明保健所		1	5	2	41	2	1		2		1	1		5				
宇城保健所		13	3	4	21	3	6		1		5		*	*				
天草保健所			10	3	4	4	6		1		11						1	
計	0	113	62	33	239	21	55	1	37	0	24	1	0	13	0	1	2	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
インフルエンザ	0																				
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上						
RSウイルス感染症	113	14	25	54	18	1		1													
咽頭結膜熱	62		2	13	6	12	7	9		3	3	1	3		3						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33		2	1	1	4	3	7	5	6	2		1	1							
感染性胃腸炎	239	4	19	39	29	29	30	22	11	10	4	6	29	1	6						
水痘	21		2	4	6	4	1	2	1		1										
手足口病	55		10	13	10	12	5	1	3				1								
伝染性紅斑	1		1																		
突発性発しん	37		14	18	5																
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	24		3	10	4	4		1	2												
流行性耳下腺炎	1								1												
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	13		1				1	1	1					1	1	5		2			
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1								1												
マイコプラズマ肺炎	2				1					1											
クラミジア肺炎	0																				

大きな流行が発生
又は継続しつつある地域

- ヘルパンギーナ:天草
- 咽頭結膜熱:山鹿、菊池
- 感染性胃腸炎:菊池
- 手足口病:菊池

RSウイルス感染症に
注意しましょう



RSウイルス感染症は、冬季に流行する感染症です。今年は、7月下旬から増加傾向にあり、今週も報告が多い状況が続いています。昨年も、ほぼ同じ時期にRSウイルス感染症が流行しており、9月下旬をピークとして11月にかけて流行が続きました。今年は、昨年の同時期より報告が少ないですが、2歳以下からの報告がほとんど(約9.8%)ですので、乳幼児のいる家庭では特に注意しましょう。

【症状】

鼻水、咳、発熱などいわゆる「かぜ」のような症状がみられ、1~2週間で軽快します。2歳頃までに、ほぼ全ての人がかかりますが、初めてかかった場合、約3分の1に肺炎などを起こします。特に生後6ヶ月以内の乳児や、早期産で出生した乳児、循環器疾患のある乳幼児では重症化しやすいので注意が必要です。また、一度感染しても再び感染することもあります。

【感染経路】

ウイルスは咳やくしゃみのしぶきから感染

【予防策】

- ・流行期には赤ちゃんを人ごみに連れて行かない
- ・症状のある家族はマスクをする
- ・外出後の手洗いをきちんと行う



KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtn.jp/>

情報提供: 熊本県健康福祉部 健康危機管理課